

(自己評価等関係)

公表

放課後等デイサービスにおける自己評価総括表

○事業所名	ぶんぶん		
○保護者評価実施期間	2025年10月15日 ~ 2025年11月8日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	2025年10月15日 ~ 2025年11月8日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 10日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・日頃から子どもの状況を職員と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている。 (はい的回答 100%)	・連絡ノート、面談、送迎の際にお子様の様子をお伝えし共通理解を図っています。日頃のコミュニケーションから個別支援計画を作成し発達支援に活かしています。	・現在行っている取り組みを継続させながら、ICT化を図りアプリ等を作り、連絡がより密に取れるように工夫を行います。
2	・保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われています。（はい的回答 100%）	・上記のような取り組みを継続して行います。	・専門職（心理士・作業療法士等）を活用し、より助言等が行われるように取り組んでいきます。
3	・子どもは通所を楽しみにしています。 (はい的回答 100%) ・事業所の支援に満足しています。 (はい的回答 100%)	・子ども達とのミーティングの中で、本人たちの「やりたい」を実現している事が楽しみにつなげています。 ・子ども達、保護者の方とのコミュニケーションが図れるように面談等を必要に応じて取り組んでいます。	・子ども達のミーティングが活発になるように（やりたい）事が広がるように仕掛けを多く作っていきます。 ・面談等の取り組みを充実してよりコミュニケーションを図れるように工夫していきます。

	事業所の弱み（※）だと思われるること ※事業所の課題や改善が必要だと思われる	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明について。 (説明されていないとの回答 33%)	・面談等では、子ども達の様子を中心にお話が進んでく為十分マニュアルが説明されていない。 ・保護者懇談会において説明しているが、参加できていないご家族には十分伝えきれていない。	・ICT化（アプリ等）を利用し、周知を行えるようにしていきます。 →定期的にお知らせをしていきます。（アプリで配信） 例） 4月 災害マニュアル 11月 感染症に関するお知らせ 等
2	・放課後等デイサービス・児童クラブや児童館との交流する機会について。 (わからない・思わないとの回答 47%)	・あまり多く他の事業所との交流は少なかった。	・3月には、他の事業所と合同で遠足に出掛けるプログラムを実施予定。交流をより多く増やし、子ども達が楽しくスタッフ間でも支援の質の向上に向けて実施していきます。
3	・定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信について。 (どちらとも言えない 27 %)	・連絡の仕方の工夫が必要	・連絡の仕方が連絡帳のみになってしまっていますので早急にICT化に取り組み双方向での連絡が密に取れるようにしていきます。